

プログラム

9月15日（土）第1日目

A会場（一橋講堂）

開会の挨拶	9 : 30～ 9 : 35
委員会企画 EOLを支える専門職委員会セミナー 1) ALSの緩和ケア ～どのように最期を迎えるか～ 講師：荻野美恵子（国際医療福祉大学） 2) エンドオブライフに必要な看護とケア 講師：内田陽子（群馬大学大学院） 座長：大木正隆（東京工科大学） 梶井文子（東京慈恵会医科大学）	9 : 35～11 : 35
学術集会長講演 自分の生き方を語り伝え分かち合うケアとしての意思表示支援 演者：長江弘子（東京女子医科大学） 座長：西川満則（国立長寿医療研究センター）	12 : 15～13 : 05
特別講演 1 死を前にした人へのナラティブ・アプローチ 講師：宮坂道夫（新潟大学大学院） 座長：足立智孝（亀田医療大学）	13 : 15～13 : 55
特別講演 2 地域におけるACPの実践 講師：西川満則（国立長寿医療研究センター） 座長：鶴若麻理（聖路加国際大学）	14 : 05～14 : 45
シンポジウム 1 生活の場から発信するACP シンポジスト：樋口範雄（武蔵野大学） 関谷 昇（千葉大学） 田村恵子（京都大学大学院） 座長：平原佐斗司（梶原診療所在宅総合ケアセンター） 坂井 志麻（東京女子医科大学）	14 : 55～16 : 45
音楽と映像のシンフォニー 演奏：高橋在也、渡邊賢治、君塚怜	16 : 55～17 : 25

B 会場（中会議場 3・4）

委員会企画

9 : 35～10 : 55

意思表示プロセス委員会セミナー
自分に立ち戻り、自分の人生で何が大切かを考えられる場所
～病院でも在宅でもないマギーズ東京からの視点～
講師：岩城典子（認定NPO法人 マギーズ東京）
海津未希子（慶應義塾大学大学院博士課程）

ランチョンセミナー①

11 : 10～12 : 10

L I F E を考えた心不全医療
～患者の声を聞いてみる～
主催：大塚製薬株式会社
講師：弓野大（医療法人社団ゆみの）
座長：彦聖美（金城大学）

口演発表：I 群

13 : 15～14 : 15

高齢者・認知症ケアにおける ACP
座長：薬袋淳子（岐阜医療科学大学）

口演発表：II 群

14 : 25～15 : 25

EOL ケアにおける実態・認識
座長：酒井昌子（聖隷クリストファー大学）

懇親会

17 : 40～19 : 00

C・D 会場（中会議場 1・2）

示説発表

10 : 00～11 : 00

示説 I 群：看取り・緩和ケア
座長：乗越千枝（日本赤十字九州国際看護大学）
示説 II 群：実践・家族ケア
座長：福田由紀子（人間環境大学）
示説 III 群：多職種連携
座長：山本純子（人間環境大学）

示説発表

15 : 00~16 : 00

示説Ⅳ群：地域・高齢者ケア

座長：梶井文子（東京慈恵会医科大学）

示説Ⅴ群：地域・在宅ケア

座長：彦 聖美（金城大学）

示説Ⅵ群：地域・緩和ケア

座長：秋山正子（武庫川女子大学）

プログラム（一般演題）

9月15日（土）第1日目 B会場（中会議場3・4）

【一般演題／口演発表】

口演 I 群：高齢者・認知症ケアにおける ACP 13：15～14：15

座長：葉袋淳子（岐阜医療科学大学）

A1-01 施設 EOLC 時期別にみた利用者・家族の意思決定支援実施状況の特徴（その1）

－施設全体からみた分析－

福島 千尋（自治医科大学附属病院）

内田 陽子（群馬大学大学院保健学研究科）

小山 晶子（群馬大学大学院保健学研究科）

A1-02 施設 EOLC 時期別にみた利用者・家族の意思決定支援実施状況の特徴（その2）

－特養と老健の比較分析－

内田 陽子（群馬大学大学院保健学研究科）

小山 晶子（群馬大学大学院保健学研究科）

福島 千尋（自治医科大学附属病院）

A1-03 助産師として活躍した100歳高齢者のACPを実現させるケア

小池 彩乃（公立富岡総合病院）

戸谷 幸佳（群馬県立県民健康科学大学）

内田 陽子（群馬大学大学院保健学研究科）

A1-04 認知症を有する利用者の意思表示支援

－「もしバナの記録」を用いた医療面接の1例－

川名 延江（有限会社フローラ・NPO 法人フローラファミリー）

A1-05 認知症高齢者への意思決定支援に対する態度尺度の信頼性・妥当性の検証

濱崎 彩子（訪問看護ステーション Q ちゃん（香川県立保健医療大学大学院））

片山 陽子（香川県立保健医療大学）

座長：酒井昌子（聖隷クリストファー大学）

A2-01 本人の希望に添った看取りの実践に至るまでの有料老人ホーム職員間の葛藤
—1 事例の検討—

間瀬 太佳予（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
天野 弘子（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
山下 ひろみ（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
青山 千恵（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
松原 良子（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
畠山 小百合（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
大河 智織（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
小原 由香（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
笠松 茜（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）
長谷川奈々子（株式会社オリジン フラワーサーチ大府）

A2-02 家族と絶縁状態にあり、息子から死を望まれながら、代理決定者を持たず、自分の意思を貫く独居男性の支援

大城 京子（(有)レモン介護サービス）
西川 満則（国立長寿医療研究センター）

A2-03 血液透析患者における「事前指示書」に関する実態と影響因子の明確化
前田 将文（福井大学学術研究院医学系部門）

A2-04 HCU における EOL ケアの認識調査

小島 朗（大原総合病院 HCU）
齋藤 弥生（大原総合病院 HCU）
岡崎 恵美（大原総合病院 HCU）
佐藤 睦美（大原総合病院 HCU）
石井 裕也（大原総合病院 HCU）

A2-05 がん治療期における精神的苦悩に関する文献検討
—がん治療期のこころのケアにむけて—

二村 美津子（平成医療短期大学）
岡田 豊（名古屋医療秘書福祉専門学校）
遠山 マリナ（沼口訪問看護ステーション）

A2-06 終末期がん療養者が生活の中に楽しみを見出す訪問看護師のケア実践
吉田 みゆき（医療法人 仁友会 訪問看護ステーション北彩都）
照井 レナ（旭川医科大学医学部看護学科）

9月15日(土) 第1日目 C・D会場(中会議場1・2)

【一般演題/示説I～III群発表】10:00～11:00

示説I群: 看取り・緩和ケア

座長: 乗越千枝(日本赤十字九州国際看護大学)

B1-01 End-of-Life CareにおけるQOL・QODDを高める看護実践能力尺度の開発とその検証

對中 百合(畿央大学)
小笠原知枝(人間環境大学 大学院)
新井 祐恵(甲南女子大学)
加藤亜妃子(人間環境大学)
林 容子(人間環境大学)
朝倉 由紀(人間環境大学)

B1-02 ICU終末期患者とその家族のQuality of Dying & Deathを支援する

看護師のEnd-of-Life Careの実態

新井 祐恵(甲南女子大学看護リハビリテーション学部)
小笠原知枝(人間環境大学大学院看護学研究科)
對中 百合(畿央大学健康科学部)
加藤亜妃子(人間環境大学看護学部)
林 容子(人間環境大学看護学部)
朝倉 由紀(人間環境大学看護学部)

B1-03 地域における看取りに向けたケアマネジメントの困難感(その1)

ーがん末期の利用者のケースの特徴ー

島田 千穂(地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所)
伊東 美緒(地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所)

B1-04 地域における看取りに向けたケアマネジメントの困難感(その2)

ー認知症の利用者のケースの特徴ー

伊東 美緒(東京都健康長寿医療センター研究所)
島田 千穂(東京都健康長寿医療センター研究所)

B1-05 有料老人ホームにおけるアドバンス・ケア・プランニングに関する意識調査

根岸 恵(聖隷横浜病院)
近藤千賀子(奈良ニッセイエデンの園)
北野 彰子(横浜エデンの園)
石山 春美(油壺エデンの園)

B1-06 高齢者の最期の在り様に関する介護支援専門員の思い

松本 啓子(川崎医療福祉大学大学院)
渡邊 朱美(川崎医療福祉大学大学院)
土井智菜実(川崎医療福祉大学大学院)
亀高 泰世(元川崎医療福祉大学)

常国 良美 (関西福祉大学)
稲山 明美 (川崎医療福祉大学大学院)
森山 美香 (川崎医療福祉大学大学院・島根大学)
伊東美佐江 (山口大学)
名越 恵美 (岡山県立大学)
桐野 匡史 (岡山県立大学)

示説Ⅱ群：実践・家族ケア

座長：福田由紀子 (人間環境大学)

B2-01 リンパ浮腫外来で看護師が行う患者の日常生活を支えるための「相談支援」の概念分析
千葉 恵子 (東京女子医科大学大学院博士後期課程・亀田総合病院看護部)
長江 弘子 (東京女子医科大学看護学研究科)

B2-02 認知症高齢者家族の意思決定支援
一口から食べられない時期から看取りまでのプロセス—
中内 陽子 (亀田訪問看護ステーション勝浦)

B2-03 看取りにいたる介護を支えたもの
浅見美千江 (金城大学)
彦 聖美 (金城大学)
浅見 洋 (石川県立看護大学)

B2-04 ALS の人々の Loss of control への支援
—経営権限を有する事業者でもある訪問看護師 A 氏の実践—
渡邊 賢治 (自治医科大学看護学部)
大原 千園 (関西医科大学看護学部)
田所 良之 (東京医科大学医学部)

B2-05 地方都市で在宅療養する ALS 家族介護者における日常生活の問題
村岡 宏子 (順天堂大学・順天堂大学大学院)
長瀬 雅子 (順天堂大学)
坂本 亜弓 (順天堂大学)
瀬尾 昌枝 (順天堂大学)
河西 恵美 (順天堂大学)

B2-06 ALS 患者と家族へのエンド・オブ・ライフケアの 1 例
藤井 真樹 (学校法人聖マリアンナ医科大学 川崎市立多摩病院)

示説Ⅲ群：多職種連携

座長：山本純子（人間環境大学）

B3-01 体験型研修会による ACP 理解の効果

－地域における ACP の普及を目指して－

山口 三恵（半田市立半田病院 がん診療支援センター）

B3-02 医療専門職による意思表示支援の実践状況に関する実態調査

－A 市における質問紙調査より－

原沢のぞみ（東京女子医科大学）

長江 弘子（東京女子医科大学）

坂井 志麻（東京女子医科大学）

渡邊 賢治（自治医科大学）

守屋 治代（東京女子医科大学）

池田 真理（東京女子医科大学）

小池 愛弓（元東京女子医科大学）

B3-03 特別養護老人ホームの終末期ケアに関わる多職種が連携・協働するためのチームの行動

田中 克恵（金城大学）

舞谷 邦代（金城大学）

山根 淳子（金城大学）

新口 春美（金城大学）

B3-04 緩和ケア病棟における安全な注射実施に向けた取り組み

－医師・医師事務補助者との連携－

大橋 純子（名古屋徳洲会総合病院）

伊藤 裕子（名古屋徳洲会総合病院）

B3-05 エンドオブライフの一つの形

－認知症の徘徊による行方不明死亡者の実態－

菊地 和則（東京都健康長寿医療センター研究所）

伊集院睦雄（県立広島大学・東京都健康長寿医療センター研究所）

栗田 主一（東京都健康長寿医療センター研究所）

鈴木 隆雄（桜美林大学）

B3-06 保健医療福祉データからみる看取りの地域間格差

杉本 浩章（福山平成大学）

【一般演題／示説Ⅳ～Ⅵ群発表】 15：00～16：00

示説Ⅳ群：地域・高齢者ケア

座長：梶井文子（東京慈恵会医科大学）

- B4-01 地域におけるエンドオブライフケアの展開 第1報
ー地域包括支援センタースタッフが抱える課題ー
齋藤 尚子（東京医療保健大学）
岡本美代子（順天堂大学）
島田 広美（順天堂大学）
- B4-02 地域におけるエンドオブライフケアの展開 第2報
ー地域包括支援センタースタッフが抱える課題解決の方策ー
岡本美代子（順天堂大学医療看護学部）
島田 広美（順天堂大学医療看護学部）
齋藤 尚子（東京医療保健大学千葉看護学部）
- B4-03 包括的 BPSD ケアシステムの開発
ー病院における認知症ケアのアウトカム評価票適応の検討ー
内田 陽子（群馬大学大学院保健学研究科）
小池 彩乃（公立富岡総合病院）
岩崎 彩華（自治医科大学附属病院）
清水みどり（公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院）
河端 裕美（公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院）
小山 晶子（群馬大学大学院保健学研究科）
高橋 陽子（公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院）
- B4-04 施設 EOLC 時期別にみた利用者・家族の意思決定支援実施状況の特徴（その3）
ー介護保険施設が必要だと思う EOLC の意思決定支援ー
町田 留美（群馬大学大学院・院生）
小山 晶子（群馬大学大学院）
福島 千尋（自治医科大学附属病院）
内田 陽子（群馬大学大学院）
- B4-05 小規模通所介護における日常生活動作訓練により高齢者の意思と役割を引き出す看護とその効果
川添 恵理子（北海道医療大学）
- B4-06 認知症高齢者のグループホーム（G.H）における ACP への家族の影響
守屋 直和（（医）光緑会 グループホーム ラビットホーム）
福田 亮子（（医）光緑会 やわたクリニック）

示説V群：地域・在宅ケア

座長：彦聖美（金城大学）

B5-01 救急・集中治療の場における高齢患者への「生を支えるケア」に関する概念分析

山崎 千草（東京女子医科大学大学院博士後期課程）

長江 弘子（東京女子医科大学）

B5-02 在宅ケア開始期における訪問看護サービス新規契約者の初回の緊急対応の特徴

－発生時期と身体症状に焦点をあてて－

福田由紀子（人間環境大学）

島内 節（人間環境大学）

市川 誠一（人間環境大学）

又吉 忍（椙山女学園大学）

竹内 貴子（日本赤十字豊田看護大学）

神谷 智子（名古屋学芸大学）

杉浦美佐子（椙山女学園大学）

B5-03 訪問看護師の予後予測と予測に基づく意思表示支援の実態

片山 陽子（香川県立保健医療大学）

酒井 昌子（聖隷クリストファー大学）

長江 弘子（東京女子医科大学）

B5-04 在宅ケア開始期がん患者と受け持ち訪問看護師による患者の状態把握の比較

武田 智美（椙山女学園大学）

福田由紀子（人間環境大学）

榎田 恵子（人間環境大学）

島内 節（人間環境大学）

B5-05 在宅高齢者の希望する最期の療養場所と在宅医療・介護サービスに関する経験等の比較

－希望する最期の療養場所が明確、不明確の比較－

杉浦 愛美（刈谷豊田総合病院・人間環境大学大学院修了生）

福田由紀子（人間環境大学）

島内 節（人間環境大学）

杉浦美佐子（椙山女学園大学）

神谷 智子（名古屋学芸大学）

B5-06 在宅高齢者の最期を過ごす療養場所の希望と情報提供

－希望する最期の療養場所の自宅・自宅以外の比較－

杉浦 愛美（人間環境大学大学院修了生）

福田由紀子（人間環境大学）

島内 節（人間環境大学）

杉浦美佐子（椙山女学園大学）

神谷 智子（名古屋学芸大学）

示説VI群：地域・緩和ケア

座長：秋山正子（武庫川女子大学）

- B6-01 がんを合併した統合失調症患者の現状と課題
－原子力災害地域の第1報－
荒井 春生（修文大学看護学部）
- B6-02 発達障害の特性が疑われた成人食道がん患者への緩和ケアを振り返る
伊藤 真理（岡山大学病院 看護部）
市川 あい（岡山大学病院 看護部）
- B6-03 在宅医療を支える訪問看護師が捉える遺族ケアに関する現状
渡邊 朱美（川崎医療福祉大学大学院）
松本 啓子（川崎医療福祉大学）
- B6-04 在宅療養高齢者を看取った家族の介護と看取りに対する感情と精神的健康との関連
中里 和弘（東京都健康長寿医療センター研究所）
島田 千穂（東京都健康長寿医療センター研究所）
涌井 智子（東京都健康長寿医療センター研究所）
児玉 寛子（青森県立保健大学）
- B6-05 終末期にある高齢者の医療選択において本人の意思表示支援に難渋した1事例
－人工呼吸器装着を強く希望する家族とのかかわりを中心に－
鳥海 幸恵（川崎市立川崎病院）
- B6-06 退院支援に地域ボランティアの力をかりた事例
－「おたがいさまシート」でつくるささえあいたすけあいのまちづくり－
長江 浩幸（総合病院 南生協病院）

9月16日(日) 第2日目

A会場(一橋講堂)

特別講演 3

9:35~10:15

私らしく生きるための心がまえと覚悟
—ライフ(命、暮らし、人生)を支える多職種連携—
講師:志藤洋子(日本在宅ケアアライアンス)
座長:浅見洋(石川県立看護大学)

教育講演 1

10:25~11:05

心不全における意思表示支援
—患者のニーズに沿ったACP—
講師:高田弥寿子(国立循環器病研究センター)
座長:伊藤真理(岡山大学病院)

教育講演 2

11:15~11:55

慢性的な疾患における意思表示支援をどうすすめるか
講師:荻野美恵子(国際医療福祉大学)
座長:村岡宏子(順天堂大学)

DVD 上映

12:05~13:20

総会

13:25~13:55

シンポジウム 2

14:00~16:00

元気なときからかかわるACPの実践
シンポジスト:大川薫(亀田総合病院)
野々木宏(静岡県立総合病院)
手嶋無限(日本在宅薬学会 副理事長)
清水直美(千葉市あんしんケアセンター磯辺)
小野克美(岡山市地域包括支援センター)
座長:島田千穂(東京都健康長寿医療センター研究所)
片山陽子(香川県立保健医療大学)

閉会挨拶

16:00~16:15

第3回学術集会長挨拶

B 会場（中会議場 3・4）

委員会企画

10 : 30～12 : 00

市民と専門職が協働するための実践・教育・研究委員会
市民公開講座
エンドオブライフと看取りについての対話
～市民と医療職のまなざしが交わる～
プロデュース：孫大輔（東京大学大学院）
高橋在也（千葉大学大学院）

ランチョンセミナー②

12 : 20～13 : 20

緩和ケアとしての BPSD へのアプローチの実際
～基礎疾患に立ち返って考える～
主催：エーザイ株式会社
講師：平原佐斗司（梶原診療所在宅総合ケアセンター）
座長：内田陽子（群馬大学大学院）

口演発表：Ⅳ群

14 : 10～15 : 10

地域における ACP
座長：浅見美千江（金城大学）

C 会場（中会議場 2）

交流集会Ⅱ

9 : 30～10 : 40

「もしもの時」にどう対応するか
～救急車を呼ぶ側・送る側・受ける側のジレンマ～
山崎千草（東京女子医科大学大学院博士課程）

交流集会Ⅳ

10 : 50～11 : 50

看護系大学におけるエンドオブライフケア教育の検討
長坂育代（千葉大学大学院）

ランチョンセミナー③

12 : 20～13 : 20

重度認知症の方への口腔ケアと食の支援
～快適で美味しく楽しく安全に～
主催：イーエヌ大塚製薬株式会社
講師：枝広あや子（東京都健康長寿医療センター研究所）
座長：島田千穂（東京都健康長寿医療センター研究所）

口演発表：Ⅲ群

14 : 10～15 : 10

ACP における教育・実践能力
座長：谷垣静子（岡山大学）

D 会場（中会議場 1）

交流集会 I

9 : 30～10 : 40

日本語版オマハシステムの地域看護過程を学ぶ基礎教育への活用
～オマハシステム日本版の開発からの提案～
酒井昌子（聖隷クリストファー大学）

交流集会Ⅲ

10 : 50～11 : 50

「もしバナゲーム TM」体験コーナー
～「レクリエーションルール」で楽しく深いひとときを！～
大川薫（亀田総合病院）

ランチョンセミナー③

12 : 20～13 : 20

重度認知症の方への口腔ケアと食の支援
～快適で美味しく楽しく安全に～
主催：イーエヌ大塚製薬株式会社
講師：枝広あや子（東京都健康長寿医療センター研究所）
座長：島田千穂（東京都健康長寿医療センター研究所）

口演発表：Ⅲ群

14 : 10～15 : 10

ACPにおける教育・実践能力
座長：谷垣静子（岡山大学）

プログラム（一般演題）

9月16日（日）第2日目 C・D会場（中会議場1・2）

【一般演題／口演発表】

口演Ⅲ群：ACPにおける教育・実践能力 14：10～15：10

座長：谷垣 静子（岡山大学）

- A3-01 生の支援における対話の意味
—成人学習理論における対話・学習・社会的文脈を焦点として—
高橋 在也（千葉大学）
- A3-02 自己の価値や生き方を表明するための準備能力尺度の開発
坂井 志麻（東京女子医科大学）
長江 弘子（東京女子医科大学）
原沢のぞみ（東京女子医科大学）
渡邊 賢治（自治医科大学）
池田 真理（東京女子医科大学）
片山 陽子（香川県立保健医療大学）
伊藤 真理（岡山大学病院）
竹之内 沙弥香（京都大学医学部附属病院）
- A3-03 認知症高齢者のBPSD軽減に向けてスリープスキャンを用いた睡眠リズムの評価
小池 彩乃（公立富岡総合病院）
戸谷 幸佳（群馬県立県民健康科学大学）
内田 陽子（群馬大学大学院保健学研究科）
- A3-04 看取りケア未経験者に対する看取りケア教育プログラム実践の可能性
原沢 優子（名古屋市立大学）
島田 千穂（東京都健康長寿医療センター研究所）
伊東 美緒（東京都健康長寿医療センター研究所）
- A3-05 看護師の慢性呼吸器疾患患者へのアドバンス・ケア・プランニング実施に関する影響
因子の明確化
牧野富美枝（独立行政法人地域医療機能推進機構 福井勝山総合病院）
長谷川智子（福井大学学術研究院医学系部門）
上原 佳子（福井大学学術研究院医学系部門）
北野華奈恵（福井大学学術研究院医学系部門）
礪波 利圭（福井大学学術研究院医学系部門）
出村 佳美（福井大学学術研究院医学系部門）
橋本 容子（福井大学学術研究院医学系部門）

9月16日(日) 第2日目 B会場(中会議場3・4)

【一般演題／口演発表】

口演Ⅳ群：地域におけるACP

14:10～15:10

座長：浅見美千江(金城大学)

A4-01 介護支援専門員のACPファシリテートと段階的意思決定支援により本人の在宅看取りの願いが叶えられた事例

藤野 裕行(ケアプランセンター助太刀)

西川 満則(国立長寿医療研究センター)

A4-02 介護職のためのアドバンス・ケア・プランニング(ACP)教育研修の実践

大城 京子((有)レモン介護サービス)

西川 満則(国立長寿医療研究センター)

A4-03 医療過疎地域における在宅医療・介護連携の実態と課題

堀 友紀子(野田村役場)

A4-04 訪問看護師の夜間・休日オンコール実践評価ツールの開発

大木 正隆(東京工科大学)

森 陽子(東京工科大学)